

【進学指導】【国際理解教育】【探究的な学び】【豊かな人間性の育成】

Tokyo Metropolitan
SHOYO High school
information

はばたき

高尾から夢の実現

Vol.70 令和2年10月17日発行

【住所】〒193-0944 八王子市館町 1097-136

【電話】042-663-3318 【FAX】042-663-3362

<http://www.shoyo-h.metro.tokyo.jp/>

翔陽高校は今まで 13 回卒業生を出しています。現在、多くの卒業生が社会で活躍しています。今回は、地元地域で活躍する卒業生を紹介します。

はばたき人紹介

棟方 純加

SUMIKA MUNAKATA

9 期生 (2016 年 3 月卒業)

【出身中学校: 八王子市立館中学校】

経歴: 駒沢女子短期大学保育科

2018 年 3 月卒業

学校法人平成学園高尾幼稚園在職

2018 年 3 月~



【翔陽高校で、どのような高校生活を送っていましたか。】

翔陽高校在学中は、踊りが好きだったこともあり、3年間ダンス部に所属していました。毎年、文化祭で翔陽大賞を取れるように、みんなで頑張っていたり、時には大会に向けて、部員と振付を考えたりと、部活中心の高校生活を送っていました。2年次生、3年次生でクラス替えがなかったのが、3年次生になると、文化祭をきっかけに更に仲良が深まりました。文化祭のクラスの出し物でお化け屋敷を行い、まさかの賞に輝いたことがとても思い出に残っています。文化祭当



日はもちろん楽しかったですが、思い返すと、みんなで買い出しに行ったことや、夏休み中に集まって準備をしたことが青春だったな〜と、懐かしく思うことがあります。

また、私たちの代は海外修学旅行でグアムに行きました。初めての海外旅行だった人も多く、行く前からみんなとてもワクワクしていました。3泊4日は本当にあっという間で、また機会があったら行きたいなと思っています。

今でも、高校で出会ったクラスの友人と BBQ をしたり、年に数回会うことがあります。翔陽高校ではよい出会いが出来たと感じています。

【近況報告をお願いします。】

現在、短期大学卒業後、幼稚園教諭として3年目になります。今年是一年長組の担任として、日々子どもたちと楽しく過ごしています。昨年度は年中組の担任をしていたので、今受け持っている学年の子どもたちと一緒に上の学年に上がりました。3月の後半から6月頃までは、コロナウィルスの影響により、幼稚園も休園となりました。7月から再開することができましたが、新しい生活様式で園生活を過ごしています。このような状況になり、「日常」というものがいかに幸せなことなのかを実感しています。



幼稚園教諭になり、私は1年目から担任を持たせていただきました。最初は、何をすればよいのか、何が分からないのか分からないという状態で、つらい思いをしました。しかし、子どもたちが成長する姿を間近で見守るたびに、行事等で頑張る姿を見るたびに、もっと頑張ろうという気持ちになりました。

私が、幼稚園教諭でよかったと思う瞬間は、1年間担任が終わり、保護者の方に「ありがとうございました」と言ってもらった時、「思い出ファイル」というクラス全員の子供たちや保護者の方からのメッセージ集をもらった時です。大変なことがありますが、達成感を感じることができる素敵な職業だと感じています。



3年目となり後輩もできて、先輩という立場になりました。初心を忘れずに、子どもたちや保護者、そして他の先生からも頼りにされる存在になれるよう頑張りたいと思います。

